

児童手当・特例給付 別居監護申立書

令和 年 月 日

(宛先) 旭川市長

【申立人】 (児童手当・特例給付の請求者・受給者)

住所 旭川市

フリガナ
氏名

私は、別居している児童を監護し、生計同一又は生計を維持していることについて、次のとおり申し立てます。

1. 別居している児童について 0歳から18歳（高等学校修了前）までの児童が対象

フリガナ 児童の氏名	続柄	生年月日	個人番号
フリガナ 氏名		平成・令和 年 月 日	
フリガナ 氏名		平成・令和 年 月 日	
フリガナ 氏名		平成・令和 年 月 日	
フリガナ 氏名		平成・令和 年 月 日	

2. 別居している児童の世帯主について 世帯主は児童本人又は児童と同居している方が該当

フリガナ 世帯主の氏名	児童からみた 世帯主の続柄	児童の住所
フリガナ 氏名	<input type="checkbox"/> 児童本人 <input type="checkbox"/> 他 ()	

※続柄が児童本人以外の場合は「他 ()」にして () に続柄を記入してください。

3. 児童と別居している理由について 該当するもの全てにしてください

- 仕事の都合上、単身赴任をしているため
- 児童の進学、通学のため
- 夫婦関係調整のため
- 住民票上は別居しているが、実態は同居している（住居建築中、世帯分離など）
- 上記以外の理由 ()

4. 児童の監護、生計同一又は生計維持の状況について 該当するもの全てにしてください

- 児童と定期的または頻繁に面会・連絡等をしている。
- 児童の生活費・学費等の全部、又は一部を継続して負担している。
- 住民票上は別居しているが、実態は同居しているため児童を監護し、生計同一又は生計を維持している。
- 上記以外の状況 ()

注意：離婚後の別居監護は認められず、離婚協議中などである場合は児童と同居している配偶者が受給資格者となる場合があります。